

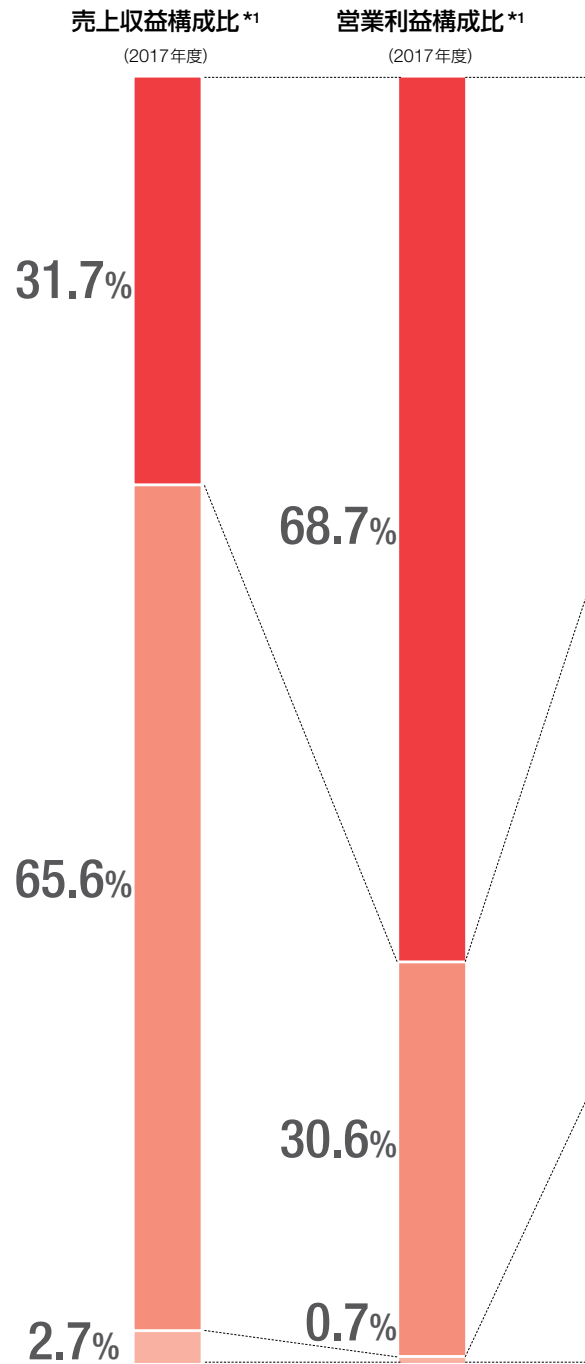
At a Glance

当社グループのビジネスセグメントは「メディア事業」、「コマース事業」、報告セグメントに属していない「その他」の3つの事業区分に分けられます。それぞれが単独の事業としてビジネスを推進するだけでなく、事業間のシナジーを活かして相互連携することで全体として収益最大化に取り組んでいます。今後も高成長が期待される、インターネット広告、eコマース領域において日本のリーディングカンパニーとしてのプレゼンスを高めていきます。

ヤフーグループ (2017年度)	
売上収益 8,971 億円	ROE 13.5%
営業利益 1,858 億円	従業員数(連結) 12,244 人
営業利益率 20.7%	連結子会社 (2018年6月30日) 43 社

当社グループのポジション

インターネット広告市場における当社シェア <small>出典：電通「日本の広告費2017年」をもとに当社にて推定</small>	約 25%	スマートフォンアプリ累計ダウンロード数ランキング <small>出典：App Annie「2017年アプリ市場総括レポート」(iOS AppStoreとGoogle Play Storeの合計) 2017年日本トップパブリッシャー総合ダウンロードランキング</small>	第 1 位
国内インターネット利用者における「Yahoo! JAPAN」へのリーチ*2 <small>*2 PCとスマートフォンの重複を除いた「トータルデジタル」でのリーチ(利用者数) 出典：ニールセンデジタル(株)ニールセンデジタルコンテンツ視聴率(2018年5月)</small>	第 1 位	eコマース国内流通総額(2017年度)	2.1 兆円



メディア事業

メディア事業は日常生活における「会う」「調べる」を、メディアサービス、検索関連サービスを通じて提供し、広告事業などにより売上収益を上げています。

メディア事業の主要サービス

- 「Yahoo! JAPAN」トップページ、「Yahoo! ニュース」などのメディア関連サービス
- 検索連動型広告、ディスプレイ広告などの広告関連サービス

主要なサービス

メディア事業

コマース事業

その他

メディア事業の主要サービス

- 「Yahoo! JAPAN」トップページ、「Yahoo! ニュース」などのメディア関連サービス
- 検索連動型広告、ディスプレイ広告などの広告関連サービス

コマース事業の主なサービス

- 「Yahoo! ショッピング」「ヤフオク!」などのコマース関連サービス
- 「Yahoo! プレミアム」などの会員向けサービス
- クレジットカード、電子マネー、FXなどの決済金融関連サービス

データセンター関連サービス、公金決済サービスなど。

*1 セグメントの売上収益・営業利益の各合計に対する構成比です。セグメント売上収益・営業利益の各合計には調整額を含みません。